CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)株式会社プロスパイラ　研究所新築工事	階数	地上5F
建設地	鎌倉市台一丁目346番1の一部ほか2筆	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし(法22条区域)	平均居住人員	250　人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,838　時間/年(想定値)
建物用途	事務所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年10月　　予定	評価の実施日	2026年6月26日
敷地面積	4,428 ㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社東京建築一級建築士事務所
建築面積	1,917 ㎡	確認日	2026年6月26日
延床面積	7,955 ㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社東京建築一級建築士事務所

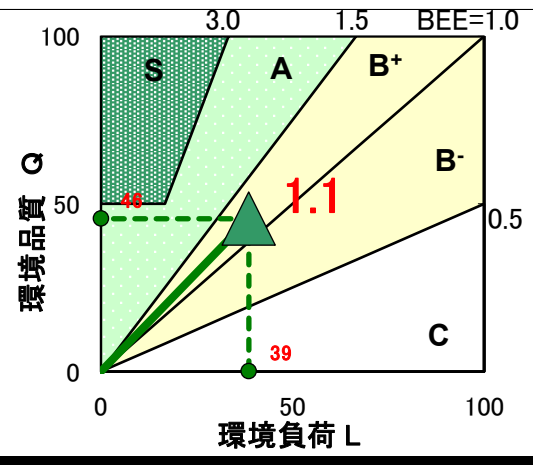
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEﾗﾝｸ&ﾁｬｰﾄ)

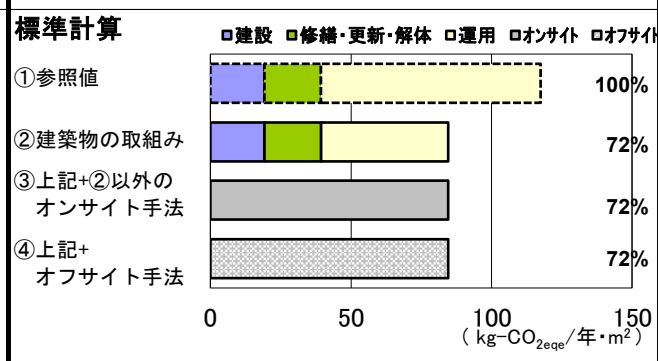
BEE =1.1

S: ★★★★★　A: ★★★★　B⁺: ★★★　B⁻: ★★　C: ★



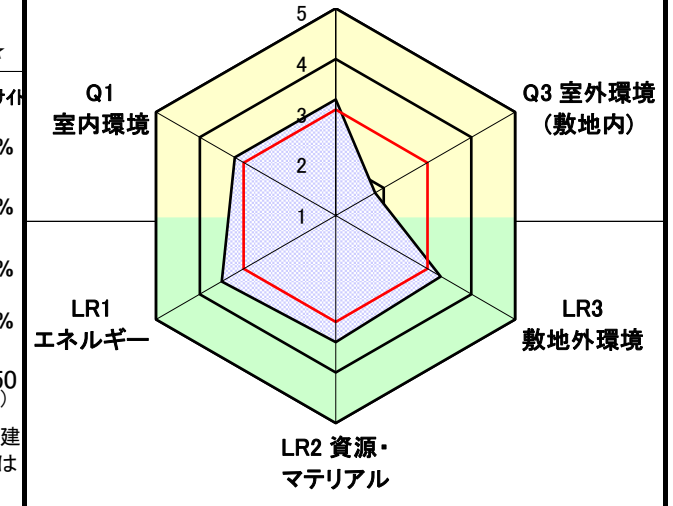
2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響ﾁｬｰﾄ)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

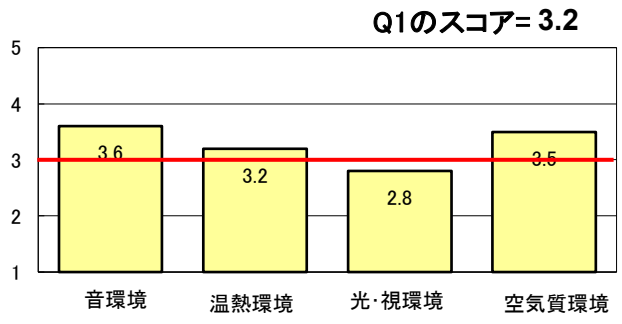
2-3 大項目の評価(ﾚｰﾀﾞｰﾁｬｰﾄ)



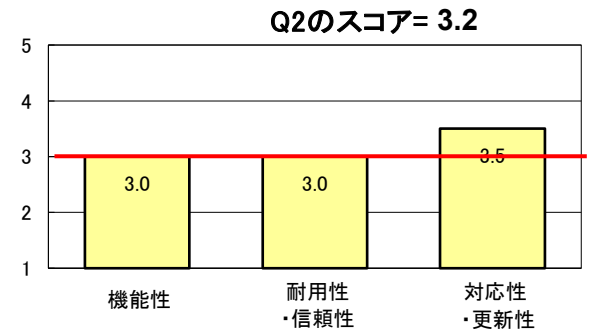
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.8

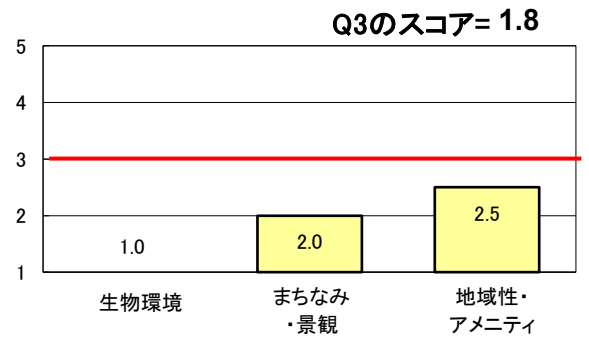
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

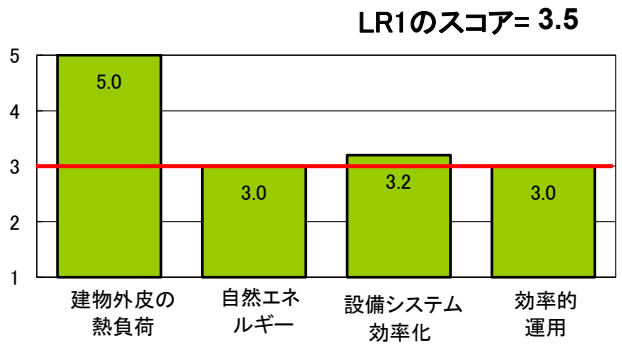


Q3 室外環境（敷地内）

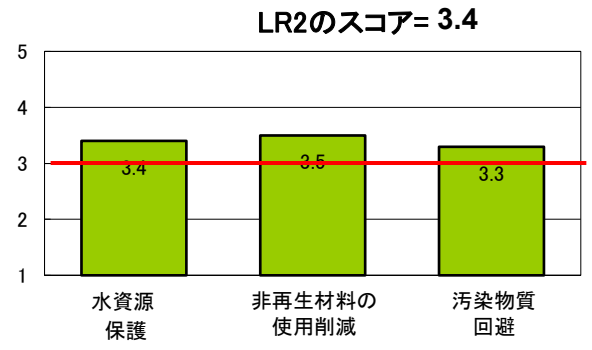


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.4

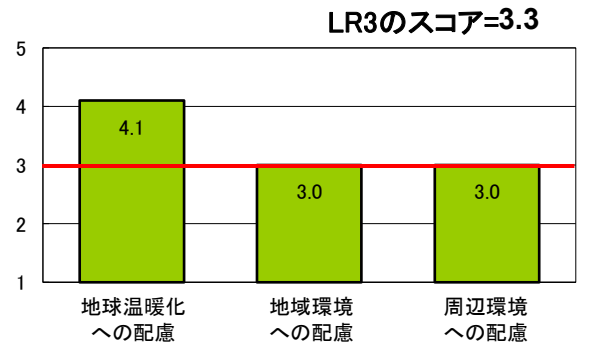
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合	その他
特になし	特になし

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
開口部遮音性能T-2以上を採用	耐用年数の長い内装材の採用	特になし

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPIm=0.76 BEIm=0.58	自動水栓に加えて、節水型便器を採用 OAフロアの採用 強度の高い材料の使用	ライフサイクルCO2排出率　72%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される